

すこやかに とばつこげんきっこ

vol.34

AK 絵



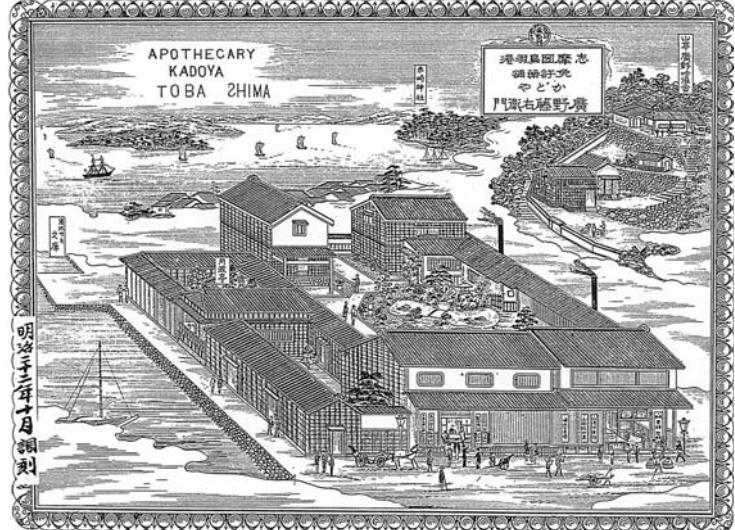
新学期が始まります。これまで保護者と一緒にだった小学校1年生のこどもたちも、登下校や放課後、休日にこども同士で行動することが多くなります。こどもたちが事故や犯罪から自分の身を守ることができるよう教えてあげましょう。



編集と発行
鳥羽市総務課秘書広報係

〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ☎0599-25-1114
ホームページhttp://www.city.toba.mie.jp/
Eメールkoho@city.toba.mie.jp

資源保護のために再生紙を使用しています。



商家の金銭出納具

広野家が庄屋を務めながら薬屋も行っていたことは、すでに述べました。今回は、その薬屋を営んでいたころに用いたお金を手際よく計算する「錢升（ぜにます）」を紹介します。

3種類あり、大きいものは墨書き、「一朱銀五両（80枚）」すなわち5両を一度に数えるもの（墨書き天保12年）、中型は「二朱銀十両」とあり、一度に10両分数えるもの、一番小型は「二朱二両」と書いてあり、二朱銀を1回で2両分数えることができました。

そのほか木箱の手提げ金庫もあり、「黄金 小判」などと書いた紙包みだけが残されていました。

朱銀（長方形の銀貨）を計算するのに便利な錢升。大きいものは、一度に80枚数えることができます。



木製の手提げ金庫。
引き出しの中には、紙包みが残されていました。



Vol.34

江戸時代には「大庄屋」も務め、鳥羽随一の資産家といわれた広野家。平成16年に市に寄贈された広野邸から、さまざまな鳥羽の昔の姿が見えてきます。



澤田 いよいよ定額給付金の給付が始まるんですね。
角谷 うん、もらうと決まつたら有効に使いたいよなあ。
澤田 宝くじを買って、さらにお金を貯めよう！
角谷 うちでは、家族5人分を合させて、地デジ対応のテレビを買う足しにするつもり。
澤田 なるほど！それもいいアイディアですね。
角谷 澤田君は、どうするん？
澤田 堅実に貯金とか？
澤田 まだ決めてないんですけどね：あつ、そうや！この前、歯のキヤップがはずれたので、治療代にしようかな！
角谷 えらい現実的やなあ…。